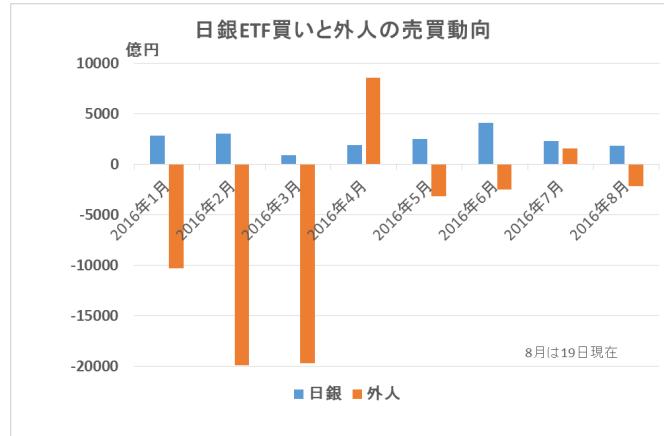


ATTENTION

日銀のETF買いで株式市場は立ち枯れに…



日銀が、7月末ETFの年間買付額をこれまでの年3.3兆円から2倍近い6兆円に一気に拡大しました。このときの緩和策は結局これだけでしたが、今となってはこれが株式市場に計り知れない影響を与えることが明らかになっています。日本のETF残高の過半、また日本株ETF残高の60%以上を日銀が保有し、ETF市場は日銀が席巻した形です。8/28日経ヴェリタスによれば、すでに日経平均構成銘柄225社の約9割の約200社で上位10位以内の「大株主」。年6兆円のペースで買い続けると2017年度末には日経平均採用銘柄の4割で、日銀が実質的筆頭株主になり、20%超間接保有する会社が5銘柄出てくるとのこと。ちなみに20%超株式を保有すると、会計上は関連会社、持分法適用会社になります。これで日銀が目論んでいる株価に働きかけ、消費者マインドを上げることができるか。それは大いに疑問です。外人は今年、日銀のETF買い1兆9000億円の約2.5倍、4兆8000億円の売り越しです。いくらがんばっても、日銀単独で株価は上がりません。日銀の大量買いを嫌気する売りは際限なく出てきます。市場の価格形成が不自然になり、市場に日銀買いを当てにするモラルハザードをもたらし、株主権が空洞化するなど、日銀ETF買いのマイナス面は計り知れないものがあります。できるだけ早く、見直しが必要です。

OPINION

これでいいのかーマイナス金利で緩む財政規律

8月末に締め切った2017年度予算の各省庁の概算要求の総額は、3年連続で100兆円を越えたとのことです。各省の要求額は過去最高がずらり。日銀が導入したマイナス金利で、国債の利払い費が減り、臨時の財源を当て込んだ要求が各省庁から殺到したようです。また安倍政権は青天井での要求を認め、それをいいことに、省益確保の役人気質から役所はわれもわれもの様相を呈しているようです。8月にまとめた28兆円に上る経済対策も計上され、主な概算要求をあげれば、港湾や空港のインフラ整備、リニア中央新幹線の大坂延伸前倒し、官民ファンドへの資金供給、尖閣諸島周辺の防衛費増など、まるで高度成長期に先祖帰りした勢いです。幹事長に二階氏が就任したこと、自民党も昔の自民党に逆戻り。農業基盤整備、土地改良、高速道路整備など、公共事業拡大の旗振り役になっています。まさにこれらの概算要求は「今がよければ」を地で行くような内容です。いまや自民党内の財政規律派は少数派となり、言ったものの勝ち、財政再建などどこ吹く風です。世界でダントツ、GDPの2.5倍の政府債務を持つ国が、このような「使え、使え」の状態でいいのでしょうか。国の財政状況を考えれば、こんな大盤振る舞いができる状況ではありません。マイナス金利はいつまでも続きません。それより、後の世代に負担をかぶせないために、債務負担がやや軽くなっているいまだからこそ、財政再建に舵を切るべきなのです。

MARKET

(8月末)

(前月末比)

日経平均

16,887.40円

+318.13円
(+1.9%)

NYダウ

18,400.88 ドル

-31.36 ドル
(-0.1%)

米ドル

103.50円

+1.40円
(+1.4%)

今月の言葉：

- ・意識の中にどんな形であろうと、しっかりと保たれた心象は、必ず実現する。これこそ偉大でかつ普遍な宇宙の法則だ。
- ・あなたという存在は実は「意識」だ。あなたは「体」ではない。

「マスターの教え」ジョン・マクドナルド

COLUMN

チャーリー・マンガー思考の集大成(プア・チャーリーズ・アルマナック)-No.2

世界最高の投資家ウォーレン・バフェットの50年来のパートナーで、バークシャー・ハサウェイ副会長のチャーリー・マンガーの言葉には、バフェットと同じようにずしりと響くものがあります。8月に続いて、このアルマナックから厳選して紹介しましょう。

1. 私を助けてくれた核となる考え方とは、得たいと思うものを得ようとする最も安全な方法は、得ようとするものにふさわしい人物になることだ。これは黄金律だ。
2. 知恵の獲得は道徳的な義務だ。そのためには、生涯学び続けなければならない。
3. 私はいつも頭がすごくいいわけでもなく、特に勤勉でもない人が世の中で上昇していくのを見る。彼らは学ぶ機械だ。学ぶ方法を学んだときだけしか、人は進歩しない。
4. 一度アイディアを得たら、その利用法をいつも練習してみる。コンサート・ピアニストのように練習しなければうまくならない。だから私は、一生涯多くの学問に渡る視野から考えるアプローチ(Multidisciplinary Approach)を練習してきた。
5. たくさんのことを、頭の中であるでそれらが知的な格子作りをなすように心がける。そうすれば生涯、自動的にそれらをうまく生かすことができる。

6. 特別な集中度で賞賛する人物やその思考を大切に愛できることができる人物は、人生で圧倒的な優位を持つて。この恩恵はかなりの影響度で、バフェットと私にもたらした。

そして、このアルマナックの中で、マンガーが崇拝する人物の言葉を紹介している。

-私が知的成功を収めたのは次のことによる:
好奇心、集中力、忍耐、自己批判-AINシュタイン

-よい評判を売る方法は、自分がそう見られたい人物になれるように精進することだ。-ソクラテス

-正確にしようとして間違うより、大方を見て正しい方がいい。-ケインズ

-1オンス(約30g)の予防は、1ポンド(約450g)の治療と同じ価値がある。-ベンジャミン・フランクリン

-世の中を動かすのは欲ではなく、羨望だ。-バフェット

-わずかな漏れが巨艦を沈ませる。-B・フランクリン

-老年を守るに最もふさわしい武器は、諸処の徳を身につけ実践することだ。生涯にわたって徳が滋養されたら、長く深く生きた晩に、驚くべき果実をもたらしてくれる。-キケロ

SEMINAR

第60回『退職金や金融資産をしっかり運用するためのセミナー』

-こうすればしっかりお金を増やすことができる-

年金支給開始の先送り、支給額の減額が現実になりつつあり、老後の生活環境はますます厳しさを増しています。一方で手数料収入を取り込もうとリスクの高い金融商品を売り込む金融機関の営業活動はさらに激しくなっています。リスクの高い商品を勧められ、取り返しのつかない痛手を被ることも珍しくありません。自分年金を間違いなく作る必要性はますます高まっています。

- 國際分散投資のメリットと必要性
- 本当に正しい資産運用法の実践法
- お金に困らない老後の安心をいかに確保するか
- よい金融商品はどういうものか
- 安心してお金の相談ができるところはどこか
- NISAの賢い活用法
- 相続税アップにどう対応すべき

詳細はホームページをご覧ください。

30年以上の経験と資産運用で頂点のグローバル資格を持つ、金融機関から完全独立の資産運用アドバイザー尾藤 峰男が「セカンドライフを豊かに過ごすための資産運用法」をお話します！若い人も中高年の人もぜひお越しください！

日時：2016年9月24日(土)15:00～17:00

場所：TKP東京駅丸の内会議室ミーティングルームC(日比谷帝劇ビル地下1階)

<http://tkpteigeki.net/access/index.shtml> (最寄り駅:有楽町・日比谷駅)

講師：尾藤 峰男 びとうファイナンシャルサービス代表取締役

参加費：3,000円(当日支払い)

申込み方法：メールまたは電話にて「9月24日セミナー参加希望」として、お名前とご連絡先をお知らせください。

Eメール：info@bfsc.jp Tel: 03-6721-8386

びとうファイナンシャルサービス 公式HP

<http://www.bfsc.jp>

あなたの資産運用を成功に導くメルマガ！

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

発行者：びとうファイナンシャルサービス株式会社
代表取締役 尾藤峰男

電話：03-6721-8386
携帯：070-5567-3311

FAX: 050-3156-1072
電子メール：info@bfsc.jp